

フラメンコを楽しむ人のコミュニティペーパー

ファルーカ www.farruca.jp

Farruca

2016年9月

Vol.43



②-【特集】

気になる!新人公演衣装チェック!

⑤-【カフェ・フラメンコ】日本におけるフラメンコ

⑥-【寄り道手帖】エル チリンギート

⑦-【MOMENTOS FLAMENCOS】アナ・モラレス

⑧-【見て! 聞いて! 感じて!】名古屋発信フラメンコ!!

⑨-【みんなで解決】

フラメンコ関連のお金はどう捻出してる?

【スペイン旅行のキ・ホ・ン】宿泊

【はじめてのフラメンコ】曲種(パロ)ってなに?

⑩-【簡単レシピ】ししとうの素揚げ

【映画】『スパイ・タイム』

【CD CHECK】エスペランサ フェルナンデス

⑬-【エミリーちゃん】スペインの10月31日のすごしかた

◎ライブ情報 ◎Farruca's Room

⑯-◎ファルーカセレクトショップ



Take Free 無料



気になる!

新人公演衣装子エツク!

6月に行われた日本フラメンコ協会主催新人公演。踊りはもちろん、この晴れ舞台のために出演者が用意する、練りに練られた衣装を見るのも、私たち観客の大きな楽しみ。舞台映える素材や質感、組み合わせの妙、そして既製品のリフォームはもちろん、こだわりの自作も意外に多かったのが驚き。動きやすく、自分の踊りのイメージにぴったりなものという女子のこだわり、その心意気にO!! (©写真はすべて大森有起氏撮影)

(取材編集/恒川彰子)

久保田 晴菜 アレグリアス

白雪姫を思わせる 遊び心のある衣装



「赤色で、大人の落ち着いた雰囲気」というイメージをお伝えして、後はほとんどお任せでナジャハウスの立川さんに作っていただきました。今回踊ったアレグリアスは、7分半という時間制限が無ければ、冒頭のサリータに、アレグリアス・テ・コルドバのレトラが入る構成になっています。ですので、少し短調の響きもあり、コルドバの雰囲気を組み入れて踊りました。テーマは、大人の女性×フェミニン「古典×モダン」「遊び感覚で踊る」でした。ファルダは、本体は1枚で出来ていて、それに様々な生地で切れ端のようなボランテがたくさん付いています。見た目よりも、驚くほど軽いです。

本田 恵美 アレグリアス

既製ジャケットを 変身マセウ 見事な装飾



今回は闘牛の所作をストーリーの軸に振り付けたので、ファルダはムレータ(闘牛士が使う赤いフランネル製の布をイメージした)ボランテ無しで、表地ベロア+裏地にとろみのあるゴールドのサテンを縫い合わせて仕立ててもらいました。カポータ(ケープ)のようなテイストと、踊った時に重厚で上質な質感を出せたらと思いましたが、2006年に奨励賞をいただいた時は赤&黄のスペインカラーのコーディネートでしたが、今回は年数を経たず、バージョンアップして血赤&ゴールドに。ジャケットはたまたま見つけた既製品(フラメンコ用ではない)を自分で装飾。ジャケットの胸と背中、ファルダに付けた房飾り(アラマー)は何十時間もかけて自分で製作しました。

沖 真悠子 アレグリアス

カディスの海を 彷彿させる仕上り



衣装は、自分の表現したい思いを伝える大切な手段です。一番大切なのは、生地(柄や織等)と色。今回は、色はピンクかエメラルド、柄は水玉と決めました。「ピンクならこんな色、エメラルドならこんな色がいい」という色見本をマンサニージャの枝光さんにお渡しし、スペインで生地を探して頂きました。カディスの海を彷彿とさせるような衣装の仕上がりにとっても興奮し、ワクワクしました。白いクロシエのシーショは母のお手製です。カンテのデイエゴに「ファルダのボランテの一番上にもフレコを付けたら可愛いよ」とアドバイスされ、本番数日前に寝る間を惜しんで縫い付けました。

アレグリアスはやはりヌメロの華。真紅のベロアの上着にポリウムのある白いブラウスがよく似合っていて、白雪姫を思わせるストーリー性のある衣装が目を楽しかった。切りっ放しのようなボランテがかっちりした上半身とは逆の「遊び心」を表現しているように、文句なしの愛らしさに拍手。(編集部)

これから始まるワクワクするような物語に客席がおおいに沸いた。手作りとは思えないほどの見事な舞台衣装に仕上がっていて、房飾りの大きさとい、生地の質感といい、舞台の大きさ、観客の視線を計算して作られているキメの細かさ、脱帽、音楽や踊りの構成も良く、踊りと衣装が一体化して舞台を作っていた。(編集部)

エメラルドグリーンに白を効果的に使って、爽やかなアレグリアスを印象付けた。白のフレコが胸元と、ヒップの下で揺れているのが新鮮。フレコをどこに付けるかで踊りの印象がガラリと変わると実感。2色しか使っていないのに、アレグリアスの華やかさが十分に伝わってきた。ペイネシーショやピアスもお母様の手作り。(編集部)

渡辺 なおみ アレグリアス

華やかで雰囲気ある、独自のカラーで表現



スペイン人 used 衣装をマンサニージャで購入。元の形はアンティークなデザインで袖が太く、パフスリーブになっていてサイズも大きかったのですが、プリーツやフリル、色に一目惚れして、袖の形とサイズのお直しをしてみました。さらに自分でリメイクして、ゴールドのテープを探して付けたり、襟ぐりの形の変更、裾幅を可能な限り広げました。髪には左右にパールベージュのクシを2本ずつ付け、さらにその間にもベージュやゴールドのクシを差しました。色々なクシを統一感あるように、たくさん付けるのが好きです。新人公演で踊りたいアレグリアスをイメージしていたら、お気に入りのコーディネートになりました。

ベージュにゴールド、オリブグリーンの色合わせが上品でおしゃれ。さらに、コラルピンクのフロアレスとブローチがアクセントになって、アレグリアスの華やかな雰囲気をカラーで表現。ベチコートにはやはりオリブグリーン系のファルダを着用しているとか。ヘアアクセサリーの沢山付けも統一感があり、踊りの雰囲気をもさらに盛り上げていた。

(編集部)

牛田 裕衣 ソレア

深みのある、完全オリジナル衣装！



知り合いから頂いた花柄のペロアの生地がとても良かったので何とか衣装にしたいと思い、今回自分で製作しました。型から自分で起こして、工夫を凝らしながら作っています。舞台では真っ黒に見えたかもしれませんが、色んな素材の生地、レースやサテンなどを使ってボラントを作っています。踊りのイメージに合うように少しアンティグオな雰囲気を目指しました。袖の形、襟ぐりの開き具合やボラントの位置など、自分の体型と踊り方に合うようにこだわって、何度も作り直しました。ピアスは「アルハムブラ宮殿」というイメージで、友人に作ってもらいました。ペイネタも、パールを並べて自作です。

ワンピースのファルダ部分がゴールドで、上からボラントを縫い付けているので、黒のイメージながら、所要所でゴールドの華やかさが印象に残った。手作りとは思えないほど、上半身の縦の切り替えラインがきれい。ボラントに様々な生地を使用しており、それがグラデーションのように見えて衣装に深みがあった。

(編集部)

津田 可奈 ソレア

純白でソレアを踊った選択が新鮮



ソレアといえば「黒」の衣装というイメージが強いと思いますが、それとは真逆の白をあえて選びました。ぱっと目に飛び込んでくる印象を大切にしたいだったので、白の中でもサテンの生地を使用しました。今回は、スタジオの仲間から客観的な意見をたくさんもらい、衣装だけではなく、踊りを磨いていく上でも参考になりました。私の踊りはシャープなイメージが強いので、私の踊りもタイトに、装飾・色数のごく少ないシンプルなものにしました。実際に踊ってみて、袖が少し長くてマノが見えなかったり、ボレ口の肩の位置が合っていないあたりで、お直しを4回繰り返して本番に臨みました。

何とんでも、純白でソレアを踊るという意表をついた選択が新鮮。自分の踊りとしつかり向き合っていないと、なかなかこういう決断はできない。白でも「ソレア」の印象が残ったのは、衣装と本人の雰囲気、個性が合っていたから。サテンの生地が舞台映えていた。ファルダの斜めボラントが甘さを抑えて、清楚というよりクールな印象が勝った。

(編集部)

◎ 黒須 信江

ソレア・ポル・ブレリア

発色の美しいロイヤルブルーに赤のスパイス



衣装を考える時にはまず、色からイメージして決めています。新人公演では曲調も振付もシャープで強いイメージだったので、黒にロイヤルブルーのアクセントと決めました。ブルーのフレコに合わせて、ファルダのポラントにもブルーを追加。劇場でもタブラオでも、基本的に沢山の色を使わず、シンプルなもの的心がけています。多くても3、4色ぐらい。全体のバランスで気をつけていることは、デザインでも色の配分でも下半身を長く見せるように工夫することです。そして、女性らしい部分を少し採り入れる。自分の踊りや個性とのバランスを見ながら、スパイスとして。

黒をベースに、シンプルな色合わせながら、ロイヤルブルーの発色が舞台上で美しくかった。袖の透ける素材が女性らしく、照明の影響とペイネタの赤から「赤」のイメージをも客席に残したのが印象的。劇場特有の、照明や観客との距離を十分考慮しながら衣装選びをしている姿勢がすてき。

(編集部)

◎ 松 彩果

タラント

踊りの中に衣装を組み込んだ構成が見事



衣装へのこだわりは、動きやすさとシルエットの美しさ。ペロアのワンピースは福岡のドセデルフラメンコの店舗で見つけて購入。見た目の重厚感からは想像出来ない程の軽さ。プラス伸縮性のある生地で、驚くほど動きやすいんです。下は以前にセビージャで作った黒のペロアのファルダを合わせました。

エナグア(ベチコート)のみソニア・ジョーンズにて今回の為にオーダー。タンゴのシーンでは上下のペロアから解放されるべく、大好きな水玉をベースに細かなボランテが入ったベチコートを見せて踊りました。スパンコールが輝きを放ってテンション上がります。黒のシージョは10年以上前にセビージャで購入。お気に入りですと大切に使っています。

タラントではファルダさばきを抑えてエンジンのペロアのワンピースを印象付け、タンゴの部分では対照的にファルダを持ち上げ、細かなボランテが入っている華やかなベチコートを見せて踊るといふ、踊りの中に衣装をしっかりと組み込んだ構成が見事。コーディネート次第で、衣装の表情を変えることができることを教えてくれた。

(編集部)

◎ 阪上 のり子

グアヒーラ

美しいパタに湧き立てられたグアヒーラ



新人公演のヌメロを「グアヒーラ」に決め、バタ・デ・コーラで挑戦しようと考え、大阪のLA PALMAで作りました。デザイナーの森山さんと何度も何度も相談し、最終的に「清潔感と品性をベースに、キューバ娘の情熱、そして妖艶といった、ほんの少しのスパイスをプラスすることにしました。ハイウエストにポイントを置くことでスタイルを際立たせることができ、そして踊りやすさと美しいシルエット、足がさばきやすい様にとテール部分にはこだわり、力を入れて頂きました。

公演半年前には完成していたので、衣装から湧きたてられ、エレガントなグアヒーラを目標に本番を踊りきることが出来ました。

バタ・デ・コーラで踊るには技術と経験が求められる。その中でも一際目を引いた配色とデザイン。鮮やかなアクアブルーの水玉に、繊細な生成りのレースを重ね合わせることで、ハツとするような上品さを生み出し、また海の泡をイメージさせた。生成りレースの存在が、アクセントの紫、髪飾りやアパニコの赤を上手にまとめ上げ、目に美しい配色の衣装となった。

(編集部)

El flamenco en Japon : un mundo femenino

日本におけるフラメンコ：女性の世界 ——マリア・テレサ・アントゥネス氏インタビュー——

踊り手であり、フラメンコ研究者でもあるマリア・テレサ・アントゥネス氏。7月「日本におけるフラメンコ」と題した同氏による博士論文の研究発表が、市ヶ谷にあるセルバンテス文化センター東京で行われた。彼女はなぜ多くの日本人女性が、フラメンコという自身の文化とはかけ離れたものにここまでめり込むのか、実に275人もフラメンコ練習生にアンケート調査を実施して分析を行った。調査対象者の6割が既婚、4割は独身。平均年齢は41歳で、最頻値は37歳だという。フラメンコを練習する動機は、「趣味」(44%)「体型維持のため」(27%)が大半を占め、「将来的にプロを目指して」は2%にとどまっている。(通訳/大窪美和、取材・文/恒川彰子、協力/セルバンテス文化センター東京 <http://tokio.cervantes.es>)

日本人にとって趣味というのは、自分の限られた時間を費やして自身を成長させるものなのですね

——踊り手でありながら、その踊りの世界について研究もされた方はとても珍しいです。

私は踊り手ですが、(人として)常に知識や知性を高めたいとも考えています。自己実現の一つですね。日本に5年近く暮らしたこともあるので、なぜ日本人女性がこれほどまでにフラメンコにのめり込むのか、知りたかったのです。1990年にルイシージョのカンパニーのツアーで初来日し、98年12月からは半年間、大阪のエル・フラメンコオープンのためのメンバーとして来日しました。

その後、2002年から4年間ほど、前夫アドリアン・ガリアと彼のスタジオを設立するために日本に滞在していました。その後はスペインに帰国しましたが、毎年夏に日本に教えに来ています。もう11年になります。

そうした生活の中で私が気がついたのは、私たちスペイン人は、ごく当たり前の事として家族や親しい人たちにハグしたり、キスしたりしますが、それは日本ではない。そうしようとすると、一瞬、引かれてしまう。日本では、文化的に他者に不愉快を及ぼす可能性から、個人の感情を表すことが抑圧されていますね。

——生徒さんがフラメンコのレッスン前には高い不安感を持ってやってきて、レッスン後にはプレッシャーやストレスが軽減されていると分析されています。

そうです。私の個人レッスンを受けていた生徒さんで、彼女はある時期具合が悪かったのですが、レッスンを受けたいと。彼女はスペイン語も英語も話さないで、私は会って食事をするだけだと思っていました。そうしたら、彼女は「いえ、レッスンをお願いしたい」と。レッスンを受けている間は痛みを忘れられるから、というのです。

私も同じような体験をしています。日本に来て、非常に体調が悪い時がありました。スペインなら、クラスをキャンセルするのですが、1年に一度しかない日本でのクラスでしたので、行きました。すると、レッスンを始めるとエネルギーレベルが上がってきました。私自身も驚きの体験でした。

——私たちの多くにとって、フラメンコは趣味です。しかし、趣味以上の何かでもあります。

私たちは肉や骨といった器官、組織で構成されていますが、それだけではない。肉体的なものより、気持ち、精神性のようなものの方が強いのではないかと。フラメンコはその気持ちを動かす、情熱や感情ではないかと思えます。フラメンコを聞くと、心が動かされる。音楽としても、アタックが鼓動のように響いてくる。人生そのものだと思います。

——フラメンコは難しい踊りです。日本では10年、15年習っても趣味です。スペインではそういう習い方はありますか？

No(笑)。スペインでは、趣味というのは簡単で楽しいものです。ジムに行ったり、スポーツをしたり、手仕事をしたりということです。身を投げ打つようなことをしては(笑)、リラックスできない。だから、なぜそこまで、日本人は?と私たちスペイン人は思うのです。

日本人にとって趣味というのは、自分の限られた時間を費やして自身を成長させるものなのですね。日本では趣味と叫ぶ、完璧に自分の責務のように感じている。それは、私にとってとてもショックでした。なぜなら、私のアカデミーに初めて来た方が1カ月45,000円を費やしていたのです。スペインでは到底考えられません。私も熱中すると、一生懸命になる方ですが(笑)。

——今後の活動は？

マドリードに来て下さる方に、フラメンコがどういうものかを包括的に、そして深く知って頂くプロジェクトに着手しています。歴史の説明から始まり、ギター工房を訪ねたり、フラメンコの装飾品の店に行ったり、アモール・デ・ディオスのクラスを見学したりというツアーです。6人くらいの小規模の、気持ち良くまわられるようなスケジュールを考えています。

Experience the essence of Flamenco www.teresaantunez.com



セルバンテス文化センター東京にて講演会(7月21日)、講演会後に行われた生徒によるミニライブ (Photo by セルバンテス文化センター東京)



Photo by Nishino
大阪エル・フラメンコにて



カウンター席で気軽に一杯!



テーブル席は、予約必須!



結婚記念日を祝うお二人。



フラメンコ
寄り道手帖

39

エル チリンギート el chiringuito

「エルチリンギート」とはスペイン語で「海の家」を指す。アンダルシア地方の海岸には、飲み物やタパス、または食事を提供する「海の家」が点在し、観光客はそこで憩うという。オーナーシェフの新倉さんが、マラガに近いトレモリーノスという街で修行した際、「海の家」で食したイワシのエスベトス(串焼き)に感銘を受け、店名をその名にするに至ったのだそう。「本当に店先で、炭火でガンガン焼いているヨダレが出て嬉しそうに語る新倉さんの話にユダレが滲み出ている。市ヶ谷の外堀通り沿いを、店舗に選んだ理由だが、「路面であって人通りのある場所を選んだ。」とのこと。つまりは海岸通りのように、いろいろな人々が行き交う環境であるということだろう。

料理のメインはイワシ料理。店のロゴにもなっているイワシのエスベトス(串焼き)は厨房の大きな網の上で焼かれる。他にも定番のボケローネス(イワシの酢漬け)や、イワシのタルタルなど、楽しむことができる。また、魚介類は毎朝築地で仕入れており、その日の「おすすめ」にも新鮮な魚貝のメニューが並ぶ。

また、店のこだわりは魚貝に留まらない。イペリコ豚の生ハムはスペインハブゴ産。卵・野菜などは三浦半島から直接仕入れ、ワインも、できるだけスペイン南部のものを意識して揃えているという。そして、炭火焼や自家製のチオリソなど肉類のメニューも豊富だ。

「特に食べてもらいたいものは？」との問いに、新倉さんは「パエージャをぜひ。」とおっしゃった。「パエージャはその家・店で味付けが異なりますが、この店のパエージャは『海の家風』。ぜひ試してみてください。」とのこと。「他にもいろんなものを炭火で焼いてみたい。」と語る新倉さん。「海の家」のイメージ・シヨンはまだまだ広がっていきそうだ。

店内には会社帰りのグルーピングや、結婚記念日を祝うカップルなど、この店を訪れるシチュエーションは様々だ。気軽に立ち寄れて、しっかりと食事ができるという店だからこそ、なのだと思つた。

目の前に海をイメージしながら、ワインを飲んで美味しい料理を食べる! エルチリンギートが与えてくれるイマジネーションは、しばしば私たちが幸せな時間に連れて行ってくれるだろう。

DATA

エル チリンギート

〒162-0844
東京都新宿区市谷八幡町12-1
ガーデンテラス市谷八幡1F TEL: 03-5579-2858
<http://elchiringuito-japan.com>
営業時間: 17:00 ~ 24:00 (L.O.23:30)
定休日: 日曜日(祝) 連休の場合、日曜営業、月曜(祝) 休み
東京メトロ有楽町線・南北線市ヶ谷駅7番出口より徒歩1分、
JR市ヶ谷駅より徒歩3分



ミックス パエージャ 3,400円(税込)



マラガ風塩ダラのサラダ 850円(税込)



イワシの串焼き 700円(税込)



北海道産 シマエビのフリータス 750円(税込)



3種・4種の加工肉盛り合わせ(生ハム込み) 3種 2,000円 4種 2,500円



オーナーシェフの新倉さん(右)とスタッフの仲真さん(左)



トレモリーノスの「エルチリンギート(海の家)」



no.08

Ana Morales

アナ・モラレス

フラメンコ・フェスティバル・ロンドン

サドラーズウェルズ劇場 (ロンドン)

2016年2月28日(日)

『デ・ロ・ホンド・イ・ヴェルダデロ』

2月のフラメンコ・フェスティバル・ロンドンより。エスペランサ・フェルナンデスの公演「デ・ロ・ホンド・イ・ヴェルダデロ」にゲスト出演したアナ・モラレス。

一曲目のペテネーラ、ミゲル・アンヘル・コルテスによる美しいギターが響く中、白い衣装のアナが暗闇から浮かび上がる。エスペランサとマリナ・エレディア (ゲスト出演) のカンテを受けて、バタ・デ・コーラとマントンで踊る。二人の声の響きと情感をバタの裾さばきに映し落とす。衣装を含めた身体全体から溢れるしなやかな空気の流れ。ただただ歌い手と観客に向かい合い、力強さと激しさにしなやかさをあわせ持った豊かな感情表現を見せつけた。

Foto : Hirohisa Aoyagi

青柳裕久

2003年よりセビージャを拠点に、動画サイト向けにスペイン各地の祭りや音楽フェスティバルの映像撮影を開始。フラメンコではビエナルやアーティスト取材し音楽雑誌等に寄稿。05年にフラメンコの写真を撮り始める。09年以降は日本で、フラメンコ、ダンスなど舞台写真を中心に活動。2013～15年のフラメンコ・フェスティバル・イン・トーキョーではオフィシャルカメラマンを担当。

MOMENTOS FLAMENCOS



見て! 聞いて! 感じて! 名古屋発信 フラメンコ!!

今回ご登場いただくのは、名古屋の老舗スペインレストラン「ロス・ファローレス」。
名古屋・新栄の地で37年続く、スペイン料理のパイオニア的存在です。



この日のメンバーは、G: 牧野貴史さん C: 山下祐見江さん B: 稲葉晶子さん、岩瀬眞澄さん、鈴木信恵さん。稲葉晶子さんは西尾市、多治見市にスタジオを、<http://www.akikoinaba.com> カンテの山下さんは大阪を中心に活動中。<http://yumieyamashita.com>

●名古屋は食のパイオニア!

オーナーシェフの荒木さんは、名古屋初のスペイン料理店「エル・ティボ」の創立メンバー。「お前の担当は料理だ。」と思わぬ指名を受け渡西、マドリードの「ポティン」で修行し、スペイン料理を広めた先駆者です。その後独立、新栄で「ロス・ファローレス」を開店。荒木さんの創る料理は、王道であって繊細でやさしい!名古屋の素材を活かし、自家製マヨネーズや、イカの墨煮の「墨クリーム」を工夫するなど細かな配慮があり、年齢を問わず「美味しい!」と言ってもらえる味です。名古屋の「食」といえば、ひつまぶしや味噌カツ等が有名ですが、新しい食文化の創造にも積極的。「創る側」と「食す側」、お互いが解り合える土地柄もあって定着し、37年という長きにわたり、愛され続けてきたのではないかと感じます。



店内の壁画は愛知県立芸術大学の学生さんが、開店当時に描いたもの。オーナーシェフの荒木さん。

●フラメンコ・ライブ

フラメンコ・ライブを始めたのは、バイラオーラ中尾貴子さんとの出会いがきっかけ。店の中央には、中尾さん考案、荒木さん製作による無垢材を敷き詰めた舞台があり、食事をしながらフラメンコを楽しむことができます。現在は、土曜日がライブの日。バイラオーラ高村康子さんと、稲葉晶子さんの2チームが交代で担当しています。ライブは2部構成で、7時と8時半の2回。伺ったのは、稲葉晶子さんの日。フラメンコを初めて見る人にも楽しんでもらえるよう、曲間にハレオのかけ方や、カスタネットの叩き方、曲の成り立ちなどを説明します。フラメンコ練習生がお客様なら、積極的にセビジャーナスへの参加を呼びかけたり。どんな人でもフラメンコを楽しんでもらえる工夫がいっぱいでした。



前菜の盛り合わせ、イベリコ豚のロースト、パエリア。料理はアラカルトの他、ライブチャージ込みのコース5,940円、4,860円もあります。ライブチャージは1,830～2,570円(ライブにより異なります。)

●名古屋のフラメンコライブ

名古屋のお客様はどんな感じでライブを楽しんでいますか?との問いに「大阪ほど積極的ではないけれど」と、前置きしつつも、「一声かけると、セビジャーナスに参加したり、ハレオをかけて楽しんでくれると思う。」と稲葉さん。「昔は踊りや衣装などの感想が多かったのですが、最近はカンテやギターが良かったと言ってくれる。理解が深まっていると感じるとともに、フラメンコを見たことがある人、やったことがある人が増えたのだなあ、と思います。」とのこと。なるほど、だんだん見る方も変化していくのだと納得すると同時に、私たちがフラメンコを楽しめるのも、そういう場所があつてこそ!と気づく。美味しい料理と一緒にフラメンコを楽しめる場所があることに感謝です!



高村康子さんは名古屋を中心に活動中。<http://www.yasuko-flamenco.com>

連絡先・お問い合わせ・ご予約は、ロス・ファローレスまで
<http://losfaroles.net> 電話:052-242-0059

みんな 解決!

アタタなら どうする?

第17回目 ～フラメンコ関連のお金はどう捻出してる?～

「もっとレッスンを受けたい、クルシージョやライブ鑑賞に通って勉強したい…けど週1回のレッスンだけで精いっぱい…」経済的な理由が上達の妨げになっているというフラメンコを習っている読者Kさんに寄せられた、皆さまからの温かいアドバイスをいざ、Check it out!!

衣装やクルシージョは、確かにお金がかかります。全てを叶えることは難しいけれど、レッスンは、ICレコーダーでレッスンの音を録り、何度も聞き繰り返すことで、一度のレッスンを本当に身につけることができます。先生の話を、すべて録音しておくことで、注意されたことなども忘れてしまわず、活かすことができますし、時間的にレッスンを増やせなかった私は、前回の復習は完璧に行い、レッスンは新しいことを覚えることに集中することを心がけています。今あるものを、いかに100パーセント活かせるか、を考えてみるのもいいと思いますよ。

M・Yさん

私も同じ悩みがあって、無理していました(笑)。でもフラメンコは、やはり最後は「自分の魂をどう表現出来るか」だと思います。そのためにはレッスンも大切ですが、自分自身を磨くことも大切です。無理しないで、レッスン以外でも素敵な女性になれるように毎日過ごせば、自然に踊りにつながりますよ。

N・Jさん

私も経済的には大変です。でも貴方は都内にいるじゃありませんか!地方で頑張っている私に比べたら、観る機会、踊る機会、衣装を見てアゲアゲになれるチャンスなど、なんと多いことか…羨ましいです!でも羨んでも仕方ないわけで、自分でやれること、目の前の機会を逃さないようにしています。

W・Eさん

T・Sさん

お金は正直、キリがないくらいかかりますよね。でも、ワークショップや衣装、ライブ鑑賞はプラスレシな価値があると思うようにして、割り切っています。

K・Kさん

私は37才、2児の母でフラメンコ歴4年目です。子供の習い事費や生活の出費等で手いっぱい一時は辞めようと思った事もありました。でも本当に辞めようとしたとき今の情熱を手放す事の打撃の方がこの先何倍も痛手だと気づいたのです。そこから続けていくための方法を考えました。今は発表会でのアクセサリーは100円均一で揃えたパーツで手作りしたり、本やCDは図書館でレンタル、時間があればYou Tubeでタブラオや本場の舞台を見て研究しています。また、一緒に習う生徒さん達との情報交換も身になります。同志と連携を深めお互いの物を貸し借りできる関係になればいう事なし!自主練のスタジオレンタル代を浮かせるため、今は練習できる場所が無いかと公園や広場を探索中。人前に出るのが苦手な自分が、野外で踊る場所を探しているなんて、本気になればなんでもやれるものだとつくづく感じます。

T・Aさん

もっとレッスンを増やしたいと言う情熱をお持ちなら、一度、先生に相談してみてください?レッスンは受講回数を増やすと、割引してくれる先生もいますよ。その他、レッスン前に何分くらい早くスタジオに入ることが可能か、とか、5分でも早くスタジオに着いて足ならしたいとかの要望も添えるといいかも。

Y・Mさん

私も同じです!フラメンコを知れば知る程、習得したい事だらけ…お金もキリがありませんね。わたしの方法は、週1レッスンに加えて、ほかは1年単位で考える事になっています。例えばこの1年は、月1回ライブを観に行く事、クルシージョ受講に重点を置く。次はクラスを増やす。次は衣装や小物を揃える。普段は、衣装は小物やジージョなどで工夫して着回したり、と限りあるお金の範囲内でやっています。フラメンコはすぐに達成出来る踊りではないと思うので、時間をかけて熟成させてみてはいいかでしょうか?!

N・Kさん

「置かれた場所で咲きなさい」としか言えません。経済的な理由が上達の妨げになっていると言われていますが、あなたに才能があれば上手くなります。上手くない理由を経済的なものにすり替えてはいけないのでは?とはいえ、フラメンコは本当にお金がかかります。一人暮らしをするだけでも大変なものによく頑張られていると思います。止めないで続けてください。そして目的のため、しっかり働きましょう。

F編

さて次号のお悩みは、ズバリ「先生について」。「先生との相性が悪く、新しい教室に通うことを模索中。とにかく厳しく、容赦ない指摘が飛ぶ激情的な先生に閉口気味。一方で、褒めて伸ばす、いつも笑顔で指導してくれるような先生でも、甘えてしまう自分が想像できて…皆さんの先生は、どちらのタイプ?その先生との相性はどうか?」という、読者からのご質問。もちろん、指導されている先生からのご回答も大歓迎です!

回答はこちら
<http://www.flamenco-farruca.jp/>

はじめてのフラメンコ

～曲種(パロ)ってなに?～



セビジャーナス、タンゴ、ブレリア、アレグリアス・・・教室に通い始めて、最初に習う曲は教室によって様々ですが、そもそも「曲種」ってなに?と素朴な疑問を持ちませんでしたか?数ある世界の音楽ジャンルでも、1つのジャンルに様々な

曲の種類が存在するという「曲種」の概念をもつのはフラメンコだけ、といっても過言ではない事実。そんな独特の音楽概念をもつフラメンコに足を踏み入れた私たちは、チャレンジャーに他ならず・・・ただ、難しい解釈や解説は置いておいて、フラメンコにおける「曲種」には、その曲ごとに決まったコンパス(リズム)が存在し(曲種によっては1つの曲種に複数のコンパスが在る)、そのコンパスによって分類されている。つまり、その曲ごとのコンパスの感覚をしっかり身につけることで、踊りであれば振付が、カンテであればレトラ(歌詞)が、ギターであればメロディーが、より自然に奏でられる、ということ。とはいえ、日本人にはなじみの薄いフラメンコならではのコンパス感を養うのは、それなりの努力が不可欠。ソロ・コンパスシリーズなどの教則CDを聞いたり、フラメンコ専用のメトロノームを使ったりなどで、曲種ごとのコンパスを知り、身体と耳で地道に身体に刻んでいきましょう!

Del dicho al hecho hay mucho trecho! (言うは易し、行うは難し) それでも一歩一歩前進あるのみ、です!!

Tema

宿 泊 El alojamiento

¡Vamos a España!

スペイン旅行の
キ・ホン



スペインにはペンション、オスタル、オテル(ホテル)、パラドルなどのほか、昨今はアパルタメントタイプのオテルが流行りつつある。ペンションは共同部屋、バストイレ共同。オスタルも同じ条件または個人部屋バストイレ付。パラドルは古城などの歴史的建造物の内部を改装した、かなり豪華な宿。流行りのアパルタメントタイプはキッチン、サロンの他ベッセルームも独立したゆとりの空間。メンバーや予算によって使い分けを考えるのもまた楽しい旅支度。(OFC磯野智子)

Pimientos de Padrón

ししとうの素揚げ



材料

- ししとう 1パック(20本ほど)
- オリーブオイル 150cc~200cc
(ししとうがひたひたに浸かる程度)
- 塩(天然塩などお好みの塩) 適量

スペインの「Pimientos de Padrón」は、ガリシア地方の小さなピーマン。日本の「ししとう」より、丸っこくて大きいですが、「ししとう」でも十分に再現可能!ビールやワインにピッタリのおつまみです!



作り方

1. ししとうを洗って、キッチンペーパーなどで水気を取ります。
2. フライパンにオリーブオイルを入れ、ゆっくり温めます。
3. ししとうをフライパンに入れて、すぐに蓋を閉めます。ししとうの皮がはじけ、油が飛ぶのを防ぐためです。
4. パチパチと音がしなくなったら、蓋を開け、ししとうをひっくり返し、両面こんがりとした色がつく程度に揚げます。
5. キッチンペーパー等を敷いた皿に上げ、油を切り、盛り付けます。
6. 天然塩などお好みの塩をかけていただきます。軸をつまんで食べるのがタパスっばい!



Point ※ししとうをフライパンに入れたら、すぐに蓋をするのがポイント。パチパチと表面の薄い皮がはじけますが、しばらくすると静かになります。※ししとうの代わりに、大きな「万願寺とうがらし」を使っても美味しいです。



エスペランサ フェルナンデス('08) 「Recuerdos」

ヒナータの誇り高きカンタオーラ、情熱のセカンドアルバム。

フラメンコの聖地とも云われるトリアーナ出身のエスペランサ・フェルナンデス。クーロ・フェルナンデスを父に、パコ・フェルナンデスを兄に持つ音楽一家で鍛え上げられた歌声とヒナータの血の濃さを感じさせる2008年リリースの第2作。「Recuerdos=記憶」というタイトルのこのアルバムでは、伝統的なソレア、タンゴ・デ・トリアーナ、ファルーカ、シギリージャ、ブレリアを情熱的に歌い上げている。ホセ・アントニオ・ロドリゲス、ミゲル・アンヘル・コルテス、パコ・フェルナンデスという人気ギタリスト達との競演のほか、ピアニストのドランテスも1曲参加している。全10曲収録。

<収録曲>

1. Manolo Reyes
2. Lo Mismo Que los Metals
3. Mi David y Mi Miguel
4. Al Titi
5. Pastora
6. Yo Sentí
7. Antonio Vargas Heredia
8. Mi Cabellito
9. Celos Hasta del Aire
10. Gelem-Gelem



Esperanza Fernandez
RECUERDOS

※輸入盤のみ通販等で販売中



ANACLETO: AGENTE SECRETO

『スパイ・タイム』

冴えない父親はスーパーエージェントだった!



スパイの遺伝子、ここに降臨!!スーパーエージェントの最強のパートナーは彼の息子!?スペインのベストセラーコミックを原作とした、大型パディアクションムービー!

過去の栄光を背負った時代遅れのスパイ、アナクレト。彼は宿敵バスケスを護送する任務を負うが、バスケスは部下の手引きで刑務所を脱走してしまう。復讐に燃えるバスケスはその手始めとして、アナクレトの息子アドルフォの誘拐計画を企てる。当のアドルフォは、ガールフレンドにフラれたばかりの30過ぎの冴えない男。ギャングの襲撃に遭い、身の危険を感じたアドルフォは、父とタッグを組んで生まれ持ったスパイの才能を次第に開花させていく。アナクレトとアドルフォは、この最大のピンチを切り抜け、バスケスを倒すことができるのか?

■監督:ハビエル・ルイス・カルデラ ■出演:イマノル・リアス/キム・グティエレス/カルロス・アセレス/アレクサンドラ・ヒメネス ■2015年/スペイン/カラー/93分

発売元:熱帯美術館/販売元:ポニーキャニオン
DVD 価格 ¥3,800+税/Blu-ray 価格 ¥4,700+税/2016年7月6日発売



©Zeta Cinema,S.L

ホール公演 他(全国)

■[EL PINTOR〜えがくひと〜]

日時:10月1日(土)17:30開場 18:00開演
会場:京都府民ホール・アルティ(京都/上京区)
料金:(前売)一般S席¥6,000・A席¥5,000/ 学生
S席¥4,000・A席¥3,500/ 子供S席¥2,700円・A
席¥2,500 ※当日は¥500増
出演:B=ベドロ・コルドバ、宇根由佳 他 C=マヌエ
ル・デ・ラ・マレーナ、ディエゴ・ゴメス G=エミリオ・マ
ジャ、宇根理浩、福岡隆児 Violin=三木重人 Cajon=
木村和人
問合せ:075-341-5582 宇根由佳フラメンコスタジオ
エセンシア

■平富恵スペイン舞踊団公演「RyojinHisho〜梁塵秘
抄の世界〜」

日時:10月14日(金)[昼公演]13:30開場 14:00開
演[夜公演]18:30開場 19:00開演/10月15日
(土)[昼公演]12:30開場 13:00開演[夜公演]
]17:00開場 17:30開演

会場:セルリアンタワー能楽堂(東京/渋谷)
料金:S席¥9,000 A席¥8,000
出演:B=平富恵、ベニート・ガルシア 秦史乃、永田健、
久保田晴菜、平富恵スペイン舞踊団 津軽三味線=浅
野祥 C=石塚隆充、ナタリア・マリン、奥本めぐみ G
=柴田亮太郎 Per=海沼正利
問合せ:03-3905-7900 平富恵スペイン舞踊公演事
務局

■DANZARTEスペイン舞踊団公演「PorBACH〜バ
ッハに舞うスペイン舞踊〜」

日時:10月16日(日)17:30開場 18:00開演
会場:シアター1010(東京/北千住)
料金:S席¥10,000 A席¥9,000 B席¥8,000
出演:B=谷淑江、ダビサンチェス、加藤美香、アント
ニオ・ペレス、若生加世子(東京シティバレエ団)、若林美
和(東京シティバレエ団)C=ヘマ カバジェロ G=フェ
ルミン ケロル、安部一城 Violin=田澤明子 Per=
容昌
問合せ:03-6304-8505 谷商事株式会社 公演企
画部

■石井智子スペイン舞踊団公演「ロルカIII〜タマリッ
ト〜」

日時:10月22日(土)17:30開場 18:00開演/10月
23日(日)14:30開場 15:00開演
会場:シアター1010(東京/北千住)
料金:全席指定 S席¥10,000 A席¥8,000 B席
¥6,000
出演:B=石井智子、エル・フンコ、清水フミヒト、石井智
子スペイン舞踊団、岩崎蒼生、内城紗良 C=マティア
ス・ロベス、チェイト G=オスカル・ラゴ 他(ワード=
常味裕司 カーヌーン=海沼正利 Violin=平松加奈
アコーディオン=ミヤック 朗読=東地宏樹)
問合せ:03-3564-9070 石井智子フラメンコスタジオ
事務局

■大沼由紀舞踊公演「EspontáneaIV〜フラメンコ、自
然発生のな〜」

日時:11月2日(水)19:00開場 19:30開演・11月
3日(木)16:30開場 17:00開演
会場:座・高円寺2(東京/高円寺)
料金:全席指定¥9,000(前売¥8,500)
出演:B=大沼由紀 C=Tomás Rubichi G=
Domingo Rubichi Palma=José Rubichi, Ali de
la Tota
問合せ:070-5464-1971 Espontanea公演事務局

■「うず」

日時:12月24日(土)18:00開場 18:30開演
会場:日本橋公会堂(東京/日本橋)
料金:¥7,500(前売¥6,800)
出演:構成・演出・振付=森田志保 B=鯨岡裕美、吉
田光一、影山奈緒子、池上源太郎、柿崎祥子、高野泉、

松井綾乃、重田かおる、板倉匠、里光有子、品川桂子、神
谷真弓、後藤歩、横山亜弓、新井ゆふ子、Las
Tornilleras C=Manuel de la Malena, Francisco
Chávez "El Plateao" G=西井つよし、逸見豪 Per=
容昌
問合せ:0422-20-5898 トルニージョ

クルシージョ コンクール 他

■ダビ・ラゴス「カンテクルシージョ」〜より深くフラメン
コを知るために、楽しむために〜

日時:10月8日(土)①コンパスでコミュニケーション
12:30~13:45 ②Bulería por soleáを知る、歌う
14:00~15:15

会場:ダンススタジオ ベースオントップ(東京/高田馬場)
料金:1クラス受講¥5,500 ①②セット受講¥10,000
内容:スペインで最も注目されているカンタオール、David
Lagosによるクルシージョ開催!クラス詳細はフルーカ
サイトもしくはスタジオトルニージョオフィシャルサイトにて
(http://www.tornillo.jp/)
問合せ:0422-20-5898 トルニージョ

■「アンドレス・ペーニャ名古屋クルシージョ」

日時:12月8日(木)~12日(月)
会場:スタジオベティス(愛知/名古屋市)他
内容:Andres Peña によるクルシージョを開催。詳細は
ESTUDIO KEIKO(石川慶子フラメンコスタジオ)オフィ
シャルサイトにて(http://www.keiko-flamenco.jp)
問合せ:090-9906-6533 ESTUDIO KEIKO石川慶
子フラメンコスタジオ

■「第二回名古屋未来のフラメンココンクール」

日時:2017年2月11日(土)
会場:布池教会(愛知/名古屋市東区)
内容:詳細はESTUDIO KEIKO(石川慶子フラメンコ
スタジオ)オフィシャルサイトにて(http://www.keiko-
flamenco.jp)
出演:ファン・ボルビージョ、石川慶子、漆畑志乃、フ
ンコール出演者
問合せ:090-9906-6533 ESTUDIO KEIKO石川慶
子フラメンコスタジオ

教室発表会(全国)

■「杉本明美フラメンコ教室発表会」

日時:10月22日(土)16:30開場 17:00開演
会場:かめありリリオホール(東京/亀有)
料金:¥3,000
出演:B=杉本明美フラメンコ教室生徒、杉本明美 C=
エル・プラテアオ、クロー・バルデペーニャス、森薫生 G
=レオ・モリーナ、カルロス・バルド P=ホセ・三浦
問合せ:047-472-6875 杉本明美フラメンコ教室

■「矢野吉峰フラメンコスタジオ発表会 vol.7」

日時:11月26日(土)17:00開場 17:30開演
会場:座・高円寺2(東京/高円寺)
料金:¥3,000
出演:B=矢野吉峰フラメンコスタジオ生徒一同 C=マ
ヌエル・デ・ラ・マレーナ、ミゲル・デ・バダホス、G=鈴木淳
弘、塩谷経
問合せ:080-3170-2155 矢野吉峰フラメンコスタジオ

■「La Vida de Rosa 第9回発表会」

日時:12月3日(土)16:00開場 16:30開演
会場:富山県民共生センター・サンフォルテ(富山/富山市)
料金:¥3,000(前売)¥2,500
出演:B=クラブ部員、山本純子 C=あべまこと、川島
桂子 G=徳永武昭、鈴木尚
問合せ:090-2830-5336 ラ・ビダ・デ・ロッサフラメン
コクラブ

■「高村康子フラメンコスタジオ発表会vol.12」FERIA
〜pasión 2016〜

日時:12月11日(日)16:00開場 17:00開演
会場:WINC AICHI・大ホール(愛知/名古屋)
料金:¥4,000
出演:C=Manuel de la Malena、有田圭輔、森薫里

正木清香フラメンコ教室
未経験者もOK! 少人数クラス! 見学
はいつでもOK! 無料! 体験
田園都市線 宮崎台 馬絹スタジオ
後楽園マンサナ、赤羽橋マルワスタジオ
Info@masakisayaka.com
http://www.masakisayaka.com



G=斎藤誠、伊集院貞敏 Per=園田健介、HAKA B
=スタジオ生徒
問合せ:052-231-3991 yasuko flamenco estudio

関東外ショーライブ(9~12月)

■「フラメンコライブ」[Leon]

日時:10月10日(月)17:30開場 18:00開演
会場:名古屋SPA BOX(愛知/名古屋市中区)
料金:¥5,500(前売¥5,000)
出演:G=エミリオ・マジャ C=マヌエル・タニエ B=
石川慶子、内田好美 Per=園田健介
問合せ:090-9906-6533 ESTUDIO KEIKO石川慶
子フラメンコスタジオ

■「小角典子フラメンコ舞踊団 FLAMENCO EN
OTONO 2016」

日時:10月23日(日)14:00開場 14:20開演
会場:クラップスホール(北海道/札幌市)
料金:指定S席¥4,800 A席¥3,800 スタンディング
¥2,800 ※当日各¥500増
出演:B=小角純也、小角典子フラメンコ舞踊団 C=
クロー・バルデペーニャス、笛田剛史 G=渡辺イワオ
問合せ:011-222-5131 公演事務局(12:00~18:
00)

■「依田由利子フラメンコ舞踊団公演」

日時:11月12日(土)第1部14:00開演 第2部18:
00開演
会場:名古屋市芸術創造センター(愛知/名古屋市中
区)
料金:S席¥5,000 A席¥4,000
出演:依田由利子フラメンコ舞踊団
問合せ:052-783-5020 依田由利子フラメンコスタジオ

■「フィエスタ デ フラメンコ」

日時:11月13日(日)13:00開場 13:30開演
会場:フィエスタ(北海道/札幌市中央区)
料金:¥3,500(前売¥3,300)
出演:B=山本将光、近藤尚、山本玲、山本海、山本久美
子、ルナリオ、フラメンコサハトス、スタジオヴィエント千歳
支部、小林ダンスアカデミー C=齊藤綾子 G=石井
奏碧
問合せ:メール:flamenco.zapatos@gmail.com フラメ
ンコ サパトス(http://flamenco-zapatos.seesaa.
net/)

■「アンダルシア フラメンコ ライヴ Vol.14」

日時:11月27日(日)第1部15:00 第2部 17:00
会場:ラ・ダンサ・アンダルシア(和歌山/和歌山市)
料金:各部¥4,000円(通し¥7,000)
出演:B=イネス・ルビオ、石川慶子、知念響、石橋典子
C=ホルヘ・ミラテオ G=アントニオ・ニョニョ、サンディ
アゴ・サンチェス
問合せ:http://la-danza-andalucia.com フラメンコア
カデミア ラ・ダンサ・アンダルシア

■「Echate P' alante vol.2」[カンテクリスマスライブ]

日時:12月11日(日)12:30開場 13:00開演
会場:Café ¡olé! 南船場店(大阪/南船場)
料金:2部制・入替無¥1000(別途ドリンク+デザート要
オーダー)
出演:C=Estudio P' alante受講生のみなさん、山下祐
見江 G=東勇人
問合せ:info@yumieyamashita.com

10月のショーライブ(関東)

■エスペランサ「フラメンコライブ」

日時:10月1日(土)第1部20:00 第2部21:00
 会場:カサ・デ・エスペランサ(東京/高円寺)
 料金:¥4,000(1ドリンク・タバセット)※web割引券で¥500引
 出演:B=齋間あゆみ、長岡聖子、永野暢子、平田かつら、本田きよみ、牧野洋美、三浦彩子 C=齊藤綾子 G=alberto Lopez
 問合せ:昼 03-3383-0246(セルバ) / 夜 03-3316-9493(エスペランサ)

■ソレアド「フラメンコライブ」

日時:10月1日(土)第1部18:45 第2部20:00
 会場:ソレアド(神奈川/相模原市)
 料金:ショーチャージ¥1,500(ダブルステージ¥2,000)※要予約
 出演:B=阿部潤子、青木ルミ子 他 C=市川えり G=犀川大輔
 問合せ:042-752-3513 ソレアド

■サラ・アンダルーサ「BIENAL ANDALUZA」

日時:10月1日(土)18:00開場 19:00開演(1ステージ制)
 会場:サラ・アンダルーサ(東京/恵比寿)
 料金:¥3,000(ショーチャージのみ)
 出演:B=黒木珠美、白坂智子、津幡友紀、長本真由 C=ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■サラ・アンダルーサ「TRES COLORES FLAMENCOS」

日時:10月2日(日)第1部18:00 第2部20:00
 会場:サラ・アンダルーサ(東京/恵比寿)
 料金:ショーチャージ各部¥3,500(通し¥5,000)
 出演:B=サロメ・ラミレス C=ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■サラ・アンダルーサ「CANTE y CANTE~2つの魂の叫び~」

日時:10月4日(火)第1部19:00 第2部21:00
 会場:サラ・アンダルーサ(東京/恵比寿)
 料金:ショーチャージ各部¥3,000(通し¥4,500)
 出演:C=マヌエル・タニエ、ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■アルハムブラ「Noche Flamenca」

日時:10月4日(水)第1部19:15 第2部20:45
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ¥2,000
 出演:G=徳永健太郎、大山勇実 C=Curro Valdepenas F=Lara Wong Violin=森川拓哉 B=石川慶子、福島沙弓、Megumi Viola、ものもはるか
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■サラ・アンダルーサ「CUATRO COLORES FLAMENCOS」

日時:10月5日(水)第1部19:00 第2部21:00
 会場:サラ・アンダルーサ(東京/恵比寿)
 料金:ショーチャージ各部¥4,000(通し¥6,000)
 出演:B=サロメ・ラミレス C=マヌエル・タニエ、ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:10月6日(木)18:00開場 19:00開演
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ¥3,500
 出演:G=エミリオ・マヤ C=マヌエル・タニエ B=萩原淳子、正路あすか、小島裕子、大塚香代
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■サラ・アンダルーサ「BIENAL ANDALUZA」

日時:10月6日(木)18:00開場 19:00開演(1ステージ制)

最新衣装は
ブログを
チェック!

レンタル衣装
新作
出来ました!

踊ってわかるプロの1着
NEW マキ・コスチューム

Maki's Costumes

マキ・コスチュームは、1点物オリジナル衣装が中心です。

水姿の出会いは一着だけ
一目惚れの1着に出会えます
ブログをチェック!

・オリジナル既製衣装
・スカート・ブラウス
・パタ・デ・コアラ
・レンタル衣装600着
・注文衣装
・大特価ニット物

【ショールーム】
〒270-0115 千葉県流山市
江戸川台西1-10-2
■JR柏駅乗り換え 東武アーバンパークライン・江戸川台駅西口下車2分
■TXおおたかの森乗り換え 江戸川台駅西口下車2分(京葉銀行ウラ)

TEL&FAX:04-7155-5749
 営業時間:AM11:00~PM6:00
 休日:毎週水・木曜日
 お問い合わせ:makicostumes@nifty.com

ブログ フラメンコ衣装『マキ・コスチューム』できました! <http://suzmakilog.blog.fc2.com/>

会場:サラ・アンダルーサ(東京/恵比寿)
 料金:¥3,000(ショーチャージのみ)
 出演:B=坂本菜美、中西美津奈、西山愛ヴィオーラ、やのちえみ、サロメ・ラミレス C=ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:10月7日(金)第1部19:15 第2部20:45
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ 各¥700(通し¥1,400)
 出演:G=池川寿一、大河原康夫、伊藤洋輔、柿原麻里江、田村庄太 C=小松美保 B=ジャマキート、中村太貴子、福島沙弓
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■サラ・アンダルーサ「TRES COLORES FLAMENCOS」

日時:10月7日(金)第1部19:00 第2部21:00
 会場:サラ・アンダルーサ(東京/恵比寿)
 料金:ショーチャージ各部¥3,500(通し¥5,000)
 出演:B=サロメ・ラミレス C=ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■「Las Piedras vol.2フラメンコライブ」

日時:10月8日(土)第1部12:30 第2部13:30
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ¥1,000(1部・2部通し)
 出演:B=大友尚子、齋間あゆみ、千代崎友紀、長岡聖子、永野暢子、平田かつら、細井華子 C=水落麻理 G=鈴木淳弘
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■サラ・アンダルーサ「BIENAL ANDALUZA」

日時:10月8日(土)12:00開場 13:00開演(1ステージ制)
 会場:サラ・アンダルーサ(東京/恵比寿)
 料金:¥3,000(ショーチャージのみ)
 出演:B=植田あき、金田たず子、小長井嘉奈子、白井すみれ、長谷川真理、サロメ・ラミレス C=ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■エスペランサ特別企画「SABUROU会」

日時:10月9日(日)第1部20:00 第2部21:15
 会場:カサ・デ・エスペランサ(東京/高円寺)
 料金:¥5,500(フリードリンク、タバセット付) ※web割引券で¥500 OFF
 出演:B=本間牧子、本間静香、鈴木真澄 G=山崎まさし C=大橋範子 Gソロ=三澤勝彦 Cソロ=三澤敦子 P=三枝雄輔
 問合せ:03-3383-0246(11:00~18:00)・03-3316-9493(19:30~24:00) カサ・デ・エスペランサ

■サラ・アンダルーサ「CUATRO COLORES FLAMENCOS」

日時:10月12日(水)第1部19:00 第2部21:00
 会場:サラ・アンダルーサ(東京/恵比寿)

料金:ショーチャージ各部¥4,000(通し¥6,000)
 出演:B=サロメ・ラミレス C=マヌエル・タニエ、ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:10月13日(木)18:00開場 19:15開演
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ¥4,000
 出演:G=エミリオ・マヤ C=マヌエル・タニエ Violin=平松加奈 B=屋良有子
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■サラ・アンダルーサ「BIENAL ANDALUZA」

日時:10月13日(木)18:30開場 19:30開演(1ステージ制)
 会場:サラ・アンダルーサ(東京/恵比寿)
 料金:¥3,000(ショーチャージのみ)
 出演:B=小田あかね、鶴幸子、蓑毛はるか、山内佳代子、サロメ・ラミレス C=ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■「Viernes del Flamenco vol.3 Sala de la Tegalita 金曜日ライブ」

日時:10月14日(金)第1部19:15 第2部20:00
 会場:Estudio ILIA FLAMENCA(東京/神保町)
 料金:入替無¥3,500(1ドリンク付)
 出演:B=本田恵美、塩川朋子、手下倭里亜 C=ダニエル・リコ G=尾藤大介
 問合せ:03-5577-6818 Estudio ILIA FLAMENCA

■エスペランサ特別企画「SABUROU会」

日時:10月14日(金)第1部20:00 第2部21:15
 会場:カサ・デ・エスペランサ(東京/高円寺)
 料金:¥5,500(1ドリンク付) ※web割引券で¥500 OFF
 出演:B=梶山彩沙、三枝 雄輔、石川慶子 G=パブロ・セルバンテス C=マヌエル・タニエ
 問合せ:03-3383-0246(11:00~18:00)・03-3316-9493(19:30~24:00) カサ・デ・エスペランサ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:10月14日(金)第1部19:15 第2部20:45
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ 各¥700(通し¥1,400)
 出演:G=山内裕之 C=川島桂子 B=土井まさり、忍あつこ、三枝麻衣
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■エスペランサ「特別企画ライブ」

日時:10月15日(土)第1部20:00 第2部21:15
 会場:カサ・デ・エスペランサ(東京/高円寺)
 料金:¥5,500(フリードリンク、タバセット付) ※web割引券で¥500 OFF
 出演:B=影山奈緒子、小林泰子、島村香 G=小林亮 C=川島桂子
 問合せ:03-3383-0246(11:00~18:00)・03-3316-9493(19:30~24:00) カサ・デ・エスペランサ

■「遠藤佳代とPuerta de Alma クリスマス フラメンコライブ」

日時:12月23日(金)18:00開場 20:00開演
 会場:スペイン料理 カルメン(兵庫/神戸三宮)
 料金:チャージ¥600+料理(コース、単品)
 出演:B=遠藤佳代、左山啓子、中村尚人 他 C=田村めぐみ G=大場洋平
 問合せ:078-331-2228 スペイン料理 カルメン

9月のショーライブ(関東)

■「フラメンコライブ in エルセロドス」

日時:9月20日(火)19:00開演
 会場:スペインバル・エルセロドス(東京/秋葉原)
 料金:チャージA席¥1,000 B席¥500
 出演:B=鴨下和美、佐藤鉄平、前田千代里、長島圭子
 C=ダニエル・リコ G=今田央
 問合せ:03-3837-4128 スペインバル・エルセロドス

■ サラ・アングルーサ TRES COLORES FLAMENCOS

日時:9月22日(木)第1部18:00 第2部20:00
 会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)
 料金:ショーチャージ各部¥3,500(通し¥5,000)
 出演:B=サロメ・ラミレス C=ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:9月23日(金)第1部19:15 第2部20:45
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ 各¥1,000(通し¥1,800)
 出演:C=廣重有加 G=山崎まさし B=石岡美紀、チームリベルタ
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■サラ・アングルーサ「BIENAL ANDALUZA」

日時:9月24日(土)18:00開場 19:00開演(1ステージ制)
 会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)

料金:¥3,000(ショーチャージのみ)
 出演:B=伊藤邦子、稲沢静、加藤加代子、庄子裕子 C=ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:9月24日(土)第1部19:15 第2部20:30
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ¥1,800
 出演:G=鈴木尚 C=森薫里 B=片岡由紀子、林順子、佐藤哲平
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■ソレアド「フラメンコライブ」

日時:9月24日(土)第1部18:45 第2部20:00
 会場:ソレアド(神奈川/相模原市)
 料金:ショーチャージ¥1,500(ダブルステージ¥2,000)※要予約
 出演:B=松本もとよ、高関テラ、植木久恵 C=大橋範子 G=山中英樹
 問合せ:042-752-3513 ソレアド

■アルハムブラ「Pimiento Verde Vol.8 La Mano de Amiga」

日時:9月28日(水)18:00開場 19:00開演
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ 各¥700(通し¥1,400)
 出演:G=鈴木淳弘、いわねさとし C=永湯三喜生
 Per=今村真人 Violin=三木重人 B=石川齊佳、加藤万紀子、EL CAYO 池田佳代
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■アルハムブラ「LA TUNA DE JAPON」

日時:9月29日(木)17:30開場 19:15開演
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ¥2,000
 出演:Jorge Diaz David Solanes David Garcia
 Guest=Juan Sebastian
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

塚原利香子フラメンコ教室

初心者からプロを目指す方まで生徒募集
<http://rikako.jimdo.com>
 Tel:090-9001-1935
 東西線 早稲田駅 徒歩30秒
 New スタジオ Open 記念キャンペーン!!
 新規入会者にレッスン用フォルダプレゼント

レンタルスタジオ OPEN!! HARA Studio

東西線 早稲田駅 徒歩30秒
 広さ33㎡ 鏡1面のみ7m
 オーディオあり
 30分1,000円~
<http://rikako.jimdo.com> スタジオレンタル/
 問合せ:090-9001-1935(塚原)

■エスペランサ特別企画「Latido al cante No.17」

日時:9月30日(金)第1部20:00 第2部21:15
 会場:カサ・デ・エスペランサ(東京/高円寺)
 料金:¥5,500(フリードリンク、タバスセット付) ※web割引券で¥500 OFF

出演:C=濱田吾愛、川崎さとみ、大橋範子、森薫里、佐々木紀子、松林由美、永井正由美、山下祐見江 G=石井奏碧 C=金田豊、今田央
 問合せ:03-3383-0246(11:00~18:00)・03-3316-9493(19:30~24:00) カサ・デ・エスペランサ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:9月30日(金)第1部19:15 第2部20:45
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ 各¥700(通し¥1,400)
 出演:G=山崎まさし C=Manuel de la Malena B=サリナ、森本理恵、滑川理江子、鈴木陽子、副島初穂、小熊奏子
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ



アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:10月15日(土)第1部19:15 第2部20:45
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ ¥2,000
 出演:G=エミリオ・マヤ C=ディエゴ・ゴメス P=三枝雄輔 B=福山奈穂美、大田マキ、梶山彩沙
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■サラ・アングルーサ「ESTRELLAS FLAMENCAS」

日時:10月16日(日)17:00開場 18:00開演(1ステージ制)
 会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)
 料金:¥3,000(ショーチャージのみ)
 出演:B=岡田知子、千葉真優美、中溝直美、森野みどり
 C=マヌエル・タニエ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■サラ・アングルーサ「CUATRO COLORES FLAMENCOS」

日時:10月16日(日)19:30開場 20:00開演(1ステージ制)
 会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)
 料金:ショーチャージ¥4,000
 出演:B=サロメ・ラミレス C=マヌエル・タニエ、ロベルト・ロレンテ G=マヌエル・カサス
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■「フラメンコライブ in エルセロドス」

日時:10月17日(月)19:00開演
 会場:スペインバル・エルセロドス(東京/秋葉原)
 料金:チャージA席¥1,000 B席¥500
 出演:B=鴨下和美 福田哲子 宮田あゆみ、姫野千恵美、橋野恵子 C=大淵博光 G=石井奏碧
 問合せ:03-3837-4128 スペインバル・エルセロドス

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:10月20日(木)第1部19:15 第2部20:45
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ 各¥700(通し¥1,400)
 出演:G=木南リオ C=エンリケ坂井 B=スタジオカスコロ
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■「阿部碧里フラメンコ教室 メグスタライブ Vol.4」

日時:10月22日(土)第1部 19:15 第2部 20:45
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:各¥700(通し¥1,400)
 出演:B=阿部碧里、長島麻美子、梶山みづえ、寺田由香、佐藤雅美、藤島裕美 C=大淵博光 G=内藤信
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■LA CASITA LIVE Vol.16「Flamenco en Otono」

日時:10月27日(木)第1部16:00 第2部19:00
 会場:LA CASITA(神奈川/鎌倉市)
 料金:¥3,000(1ドリンク付)
 出演:B=滝沢恵、神谷真弓 C=チェマ G=石井奏碧
 問合せ:0467-38-6816 ラカシータ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時:10月27日(木)第1部19:15 第2部20:45
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:ショーチャージ 各¥700(通し¥1,400)
 出演:G=尾藤大輔 C=ダニエル・リコ Violin=三木重人 B=二村広美、宮川静代、重藤優子
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■サラ・アングルーサ「ESTRELLAS FLAMENCAS」

日時:10月28日(金)18:30開場 19:30開演(1ステージ制)
 会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)
 料金:¥3,000(ショーチャージのみ)
 出演:B=加藤明日香、坂井忍、サリナ、森本理恵 C=マヌエル・タニエ G=エミリオ・マヤ
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■ソレアド「フラメンコライブ」

日時:10月29日(土)第1部18:45 第2部20:00
 会場:ソレアド(神奈川/相模原市)
 料金:ショーチャージ¥1,500(ダブルステージ ¥2,000)※要予約
 出演:B=望月美奈子、小杉山道子、植木久恵 C=柏山美穂 G=山中英樹
 問合せ:042-752-3513 ソレアド

■サラ・アングルーサ「ACADEMIA FLAMENCO」

日時:10月29日(土)第1部19:00 第2部20:30
 会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)
 料金:¥3,500(ショーチャージ&1ドリンク)
 出演:B=影山奈緒子フラメンコ教室 C=マヌエル・タニエ G=エミリオ・マヤ
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

11月のショーライブ(関東)

■エスペランサ「開店45周年感謝祭Specialライブ」

日時:11月3日(木)~
 会場:カサ・デ・エスペランサ(東京/高円寺)
 料金:¥5,500(1ドリンク、タバスセット付)※web割引券で¥500 OFF
 出演:スペシャルライブならではの豪華アーティストのラインナップ。日程、出演者詳細は、カサデエスペランサHPにて(<http://www.anif.jp/esperanza/>)
 問合せ:03-3383-0246(11:00~18:00)・03-3316-9493(19:30~24:00) カサ・デ・エスペランサ

■サラ・アングルーサ「ESTRELLAS FLAMENCAS」

日時:11月4日(金)18:00開場 19:00開演(1ステージ制)
 会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)
 料金:¥3,000(ショーチャージのみ)
 出演:B=小川千尋、高橋美紀子、濱田美子、藤間智子、堀江淳子 C=マヌエル・タニエ G=エミリオ・マヤ
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■サラ・アングルーサ「ACADEMIA FLAMENCO」

日時:11月5日(土)第1部19:00 第2部20:30

会場:サラ・アングルーサ(東京/恵比寿)
 料金:¥3,500(ショーチャージ&1ドリンク)
 出演:B=影山奈緒子フラメンコ教室 C=マヌエル・タニエ G=エミリオ・マヤ
 問合せ:03-3449-8454 イベリア

■「フラメンコライブ in エルセロドス」

日時:11月21日(月)19:00開演
 会場:スペインバル・エルセロドス(東京/秋葉原)
 料金:チャージA席¥1,000 B席¥500
 出演:B=鴨下和美、鶴幸子、東田裕美、大塚理愛、別府洋美、太田朝美 C=大橋範子 G=石井奏碧
 問合せ:03-3837-4128 スペインバル・エルセロドス

■「ファミリア・ペレン vol.5」

日時:11月23日(水)第1部 19:15 第2部 20:30
 会場:アルハムブラ(東京/西日暮里)
 料金:各部¥700

出演:C=有田圭輔 G=今田央 B=鈴木能律子、白坂智子、佐藤真理、近藤久美子、加藤あかね、スタジオ・ペレン舞踊団(阿部真弓、吉川智砂子、石橋真理子、藤原英里、横島由美子、山口朋恵)
 問合せ:03-3806-5017 アルハムブラ

■「エストゥディオのリコ・ライブショー」

日時:11月27日(日)13:30開場 14:00開演
 会場:エストゥディオのリコ(東京都/新橋)
 料金:¥3,000 フリードリンク付
 出演:B=石川乃梨子、ラスフローレス C=柏山美穂 G=尾藤大介
 問合せ:03-3591-5924 エストゥディオのリコ

12月のショーライブ(関東)

■「Viernes del Flamenco Sala de la Tegalita vol.5 クリスマスライブ」

日時:12月16日(金)第1部19:15 第2部20:15
 会場:Estudio ILIA FLAMENCA(東京/神保町)
 料金:¥3,500(1ドリンク付)
 出演:B=正木清香、手下優里亜、新庄朋子、矢倉久仁子 C=ニーニョ・カガオ(チェマ) G=長谷川暖
 問合せ:03-5577-6818 Estudio ILIA FLAMENCA

■「エルヴィエント10周年 Anniversary X'mas スペシャルフラメンコ」

日時:12月25日(日)昼の部12:00開演 夜の部18:00開演
 会場:スペイン料理レストラン エル・ヴィエント(群馬/前橋市)
 料金:昼の部¥6,500(ショーチャージ・食事代込/ソフトドリンクフリー)・夜の部¥8,000(ショーチャージ・食事代込/アルコール他飲み放題付)
 出演:FLAMENCOROID(フラメンコロイド)G=松村哲志 C=あべまこと(ボーカル・カホン)C=高橋愛夜(ボーカル・パルマ)B=蜂須夕子(特別友情出演)
 問合せ:027-220-5545 エル・ヴィエント

フラメンコ商品輸入販売・旅行手配 OFC



サバトス ¥9500~
 アバニコ ¥5000~
 コルドベス ¥4800~
 パリージョ ¥6500~ 他多数あり





個人・スタジオの方ご連絡下さい。カタログ(無料)お送りします。

OFC TEL & FAX 03(3319)7309
 E-MAIL:ofces@ofc-es.com
<http://www.ofc-es.com>

※その他スペインワイン/オリーブ/生ハムオリーブオイルなども扱っております。

BENITO
Tokyo flamenco studio
GARCIA

ベニート ガルシア フラメンコスタジオ
<http://www.benitogarcia.jp/>

各種イベント(ベニータスタジオライブ等)開催中!
 レンタルスタジオが割引料金で利用可!
 (当スタジオ生徒: 大スタジオ¥1200、小スタジオ¥500/1時間)

フラメンコダンサー、講師として豊富な経験と知識をもつベニートガルシアが、ここでしか学べないことをたくさん教えます! グループ割引・複数クラス割引、割引制度が多数!

★子供サポート制度 小学生以下月謝4800円が500円に!
 東京都北区赤羽 2-53-3 山本ビル 1F
 JR 赤羽駅徒歩 5分 / 南北線赤羽岩淵駅徒歩 2分
 Tel:03-6276-8787
 e-mail: info@benitogarcia.jp

入門クラス限定
 入会金
90%OFF!
 ¥10,000~¥1,000



見学・体験 随時受付中!

ファルーカズルーム Farruca's Room

ファルーカスタッフによる注目公演情報、
印象に残った取材の感想など
気ままにコメントしていくコーナーです

★ファルーカ注目 アコースティカ新スタジオ 中野スペースリンク オープン!



日本で唯一のフラメンコ音楽ショップ「アコースティカ」が、目黒から中野にお引越。これに伴い、新スタジオ「中野スペースリンク」が、オープンしました。中野駅北口から歩いて3分の便利な場所。イベントの開催、スクール事業、多目的レンタルスペースとして、運営していきます。フラメンコのレッスンはもちろん、ライブやイベント、セミナー、パーティ会場としても利用できます。「Link」というのは“輪”とか“つながる”という意味。フラメンコを核にして、人と人、人とアートが出会い、つながり、楽しい時間を共

有する場所にしていきたいですね」とアコースティカの加部洋さん。10月半ばからは、トップアーティストによるオープン記念イベントを開催。アコースティカが運営するシテオ塾入金0円キャンペーンも実施中。

〈中野スペースリンク〉
スタジオ営業時間 9:00 ~ 23:00
受付窓口 11:00 ~ 19:00
E-Mail: info0915@n-spacelink.com
☎03-5380-5066
<http://www.n-spacelink.com/>
〈アコースティカ〉
営業時間 11:00 ~ 19:00(日・月・祝定休)
E-Mail: info@acustica.jp ☎03-6454-0662
シテオ塾の詳細情報はフラメンコ・シテオ

★ファルーカ注目イベント 日本最大級のスペインフェスティバル開催! フィエスタ・デ・エスパーニャ

2016年11月26日(土)、11月27日(日)
10:00 ~ 19:00
会場: 代々木公園イベント広場

昨年は2日間で約12万人を動員したフィエスタ・デ・エスパーニャ。4年目となる2016年は、新たな企画や様々なコラボレーション企画等、より上質でコンテンツを拡充したイベントにパワーアップ。「食」「飲」「文化」「舞踊」「音楽」など、スペインの魅力満載の2日間。

日本パエリア協会シェフのサポートによる本格的パエリア手作り体験、スペインワイン協会の後援により選すぐりのスペインワインが産地別に、タイプ別に大集結! またパエリア、タパスなどスペイン料理店自慢の味も楽しめます。



ステージでは日西で活躍するフラメンコのトップアーティストによるステージをはじめ、バンド演奏やフラメンコショーなど、本場スペインを感じ



られる雰囲気の中、様々なパフォーマンスを繰り広げます。

会場内で突然はじまるフラッシュモブなど、フェスティバルを盛り上げる企画も目白押し!

さらに文化テント(まなびバ!)では、「聞くスペイン語セミナー」、「サンティアゴ巡礼路とバスクの食」、「バスクワインセミナー」なども予定されていて、スペインの文化や歴史に触れるチャンス。

イベントの詳細はホームページやFacebookでチェックを!

公式ホームページ: <http://spainfes.com/>
公式Facebook:

<https://www.facebook.com/fiestadeespana>

PRESENT

「アナタならどうする?」に回答してくれた方の中から抽選でプレゼント!
回答は (www.farruca.jp) で受付中

【次号の相談は】

「先生との相性が悪く、新しい教室に通うことを模索中。とにかく厳しく、容赦ない指摘が飛ぶ激情的な先生に閉口気味。一方で、褒めて伸ばす、いつも笑顔で指導してくれるような先生でも、甘えてしまう自分が想像できて…皆さんの先生は、どちらのタイプ? その先生との相性はどうか? というご質問。指導されている先生からのご回答も大歓迎!

●イリアフラメンカ 金曜日ライブご招待 2名様

2016年
10月14日(金)
開演: 19:15
会場:
エストウーテナ
イリア フラメンカ
(東京/神保町)

出演: B=本田 恵美、塩川 朋子、手下 倭里亜
C=ダニエル・リコ G=尾藤 大介

<http://www.ilias-f.com>
締切 2016年9月30日



●ポストカードブック フラワー 16種類 3名様

締切 2016年10月10日

京都で人気のお花屋さんプーゼ
浦和美奈によるフラワーアレンジメント

サイズ
105×150mm
定価
1080円(税込)



プレゼントのご応募
お待ちしております!
また、プレゼントの
ご提供も大歓迎です!
編集部より

フラメンコを楽しむ人のコミュニティペーパー

Farruca ファルーカ Vol.43

発行日: 2016年9月20日
発行: 株式会社エムツーカンパニー
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32-1やまかわビル2F
TEL.03-5577-6486 FAX.03-5282-7052
Email: info@farruca.jp

STAFF

Publisher&Product Manager
南千佳子
Editorial Staff
恒川 彰子、福田 陽子
松本 直子、加藤 恵美子
Design
松本 恵子
Illustration
hacy

編集後記 ■昨年9月にバルセロナで購入した血に生ハムとオリーブを盛って、カバを出したら「スペインに行きました? 私も昨夏行きました、スペイン!」と数年ぶりに会った友人に言われた。その後大いに盛り上がりました。(A) ■この夏、旦那がサンチャゴ巡礼へ行ってきました。素晴らしい風景、美味しそうなワインは羨ましかったけれど、足に出来た数々の豆の写真を見て、絶対無理!って思いました。(え) ■名古屋のスペイン料理が美味しかった! ひとつまぶしなど名物に見向きもせず、というのが深い取材班! 地方フラメンコ情報お待ちしてます~!(ま) ■知人のアート個展のレセプションパーティーにて、帰り際に出し忘れたという高価なチーズの塊をいただいたものの…。お陰でお盆休みはワイン漬けの日々…罪深いプレゼントであった。(福)

Farruca Select Shop

ファルーカ・セレクトショップ



COCOAR(無料スマホアプリ)で左のタイトルをかざして注文サイトへGO!

ファルーカでお買物!

このページの商品はすべてPCサイトと携帯サイトから購入出来ます。



★今回はファルーカオリジナルファルダ新作!!



マーメイドファルダ・ボランテ 赤+柄

【限定2着!!】
¥17,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
日本製

商品番号 FS64 T

ありそうで無かった、鮮やかな赤。ボランテには華やかさと軽さをプラス。素材は伸縮性のあるポリエステル。



マーメイドファルダ・ボランテ 紫柄+紫

【限定2着!!】
¥17,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
日本製

商品番号 FS65 T

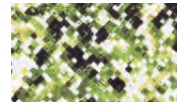
モダンな柄と無地のボランテの組み合わせで上品な印象に。素材は伸縮性のあるポリエステル。



マーメイドファルダ・ボランテ グレー柄+チャコールグレー

【限定2着!!】
¥17,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
日本製

商品番号 FS66 T



マーメイドファルダ・グリーンモザイク柄

【限定2着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
日本製

商品番号 FS67

落ち着いたライトグリーン系。柄モトに挑戦したい人にオススメな一着。素材は伸縮性のあるポリエステル。



マーメイドファルダ・ダークイエロー柄

【限定2着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
日本製

商品番号 FS68 T

アニマルテイストの大人な配色。普段のレッスンにオススメなシンプルファルダ。素材は伸縮性のあるポリエステル。



マーメイドファルダ・ピンク花柄

【限定2着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
日本製

商品番号 FS69 T

発色のきれいなピンク、使いやすいシンプルファルダです。素材は伸縮性のあるポリエステル。



マーメイドファルダ・トロピカル

【限定2着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
日本製

商品番号 FS70 T

レッスンのモチベーションが上がる華やかなトロピカル柄! トップスの色合わせが楽しくなるシンプルファルダ。素材は伸縮性のあるポリエステル。

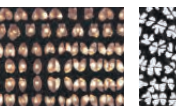


マーメイドファルダ・黒ベイズリー柄

【限定3着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
日本製

商品番号 FS71 T

人気のベイズリー柄に小花模様が隠れてお洒落。ウエストの折り返し部分が黒で、全体を引き締めます。素材は伸縮性のあるポリエステル。

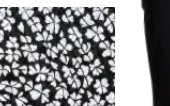


マーメイドファルダ・黒地+茶柄

【限定1着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
日本製

商品番号 FS72 T

厚手のしっかりした生地なので、寒い冬にもおすすめ。素材は伸縮性のあるポリエステル。



マーメイドファルダ・サーキュラーモノトーン柄

【限定2着!!】
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
日本製

商品番号 FS73 T

柄部分は円形状のスカートなので、ファルダさばきもバッチリ! 素材は伸縮性のあるポリエステル。



アバニコ+ピアスセット

¥5,000(税込)

色/白×白(レース:オフホワイト)、青×青(レース:白)、赤×赤(レース:白)、ファッション(レース:白)、オレンジ系オレンジ(レース:白) サイズ/アバニコ)27センチ(ピアス)8センチ ス페인製

商品番号 43C 01

布地プラスレース使いで、軽くて華やか。鮮やかなカラーが舞台映えします。絶対使える定番ピアス付き。

レースシージョピンク

¥7,500(税込)

サイズ/全体:幅118センチ、高さ58センチ、フレコ:33センチ ス페인製

商品番号 43C 02

繊細なレースのシージョ。長いフレコが動きを生み出し、きれいな点モン。



●ご注文・お問い合わせ <http://www.farruca.jp/shop>

ファルーカ 検索

●携帯サイトからも注文可能 ●カード払いOK

Tel.03-5577-6486 (平日10:00~16:00受付) E-mail: dokusha@farruca.jp Fax.03(5282)7052

●Eメール・FAX・TELでも注文できます。

Step1

ご注文

- WEBサイト・携帯サイトのファルーカ・セレクトショップからご注文ください。
- Eメール、FAXでのご注文の場合の記入事項
- ①お名前
- ②〒・住所
- ③電話番号
- ④FAX番号
- ⑤メールアドレス
- ⑥商品名と商品番号 (サイズ、色、ピアスカイリングか)
- ⑦個数
- ⑧支払い (振り込み・代金引換)
- ⑨お届け希望 (曜日・時間)

Step2

ご注文確認

- ご注文確認メールが届きます。内容に間違いがないかご確認ください。

Step3

ご注文確定

- 在庫の有無、納品予定日、振り込みの場合は支払口座をお知らせします。

Step4

お支払

- お支払い方法
代金引換・銀行振込 (前払い制)・クレジットカード決済よりお選びください。
- Eメール、FAX、TELでのご注文は代金引換のみとなります。

Step5

お届け

- 前払いの場合は入金確認後7日以内に発送、代引きの場合は注文後7日以内に発送します。在庫切れの場合、またはレオタード、ファルダ、などの受注発注商品は、お届けに2ヶ月弱かかる場合がございます。詳細はご連絡いたします。